

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	釜房ダム水質保全対策検討業務
業 務 概 要	本業務は、釜房ダム貯水池の水質保全対策において、異臭味に関わる調査分析、評価を行い、今後のダム管理業務に資するものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官東北地方整備局 釜房ダム管理所長 斎藤 巧 宮城県柴田郡川崎町大字小野字大平山10-6
契 約 年 月 日	令和6年7月17日
契 約 業 者 名	株式会社日水コン
契 約 業 者 の 住 所	東京都新宿区西新宿六丁目22番1号
契 約 金 額	19,987,000円（税込み）
予 定 価 格	19,987,000円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙契約理由書のとおり
業 務 場 所	釜房ダム管理所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 （ 自 ）	令和6年7月18日
履 行 期 間 （ 至 ）	令和7年2月28日
備 考	入札情報サービス（PPI）（ https://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx ）にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。

契約理由書

1. 業 務 名 : 釜房ダム水質保全対策検討業務
2. 契約の相手方 : 株式会社日水コン
東京都新宿区西新宿六丁目 2 2 番 1 号
3. 契約理由 :

本業務は、釜房ダム貯水池の水質保全対策において、異臭味に関わる調査分析、評価を行い、今後のダム管理業務に資するものである。

当該業務の内容が技術的に高度なものまたは専門的な技術が要求される業務であり、提出された技術提案に基づいて仕様を作成する方が優れた成果が期待できることから、簡易公募型プロポーザル方式（拡大型）により技術提案書の提出を求めたものである。

上記企業は、技術提案のあった他者に比べ、散気式曝気循環装置の運用ルール修正における留意点について、的確な提案がなされており、本業務を履行するに十分な技術力と能力が認められたため、釜房ダム管理所建設コンサルタント選定委員会において特定されたものである。

以上から、会計法第 29 条の 3 第 4 項並びに予決令第 102 条の 4 第 3 号の規定に基づき、上記業者と契約を締結するものである。